



平成29年12月15日発行

## 《お知らせ》

平成30年1月20日(土)15時から

市民公開講座開催

場所:荒尾市医師会館

平成30年2月17日(土)13時30分から

荒尾市高齢者大規模認知症コホート調査

中間報告会

場所:荒尾総合文化センター大ホール

## 第19回 事例検討会開催！

「総合事業における自立支援型ケアマネジメントと他職種連携の必要性について」

荒尾市地域包括支援センター ケアマネジメント職員 西川 総

## 第2期生活支援ボランティア養成講座が開催されました

平成29年9月1日(金)から隔週5回に渡って第2期生活支援ボランティア養成講座が開催されました。昨年、受講された方を含めて32名の方から応募がありました。

### 【講座内容】

#### 第1回(9月1日)・付添いボランティア(市役所編)・(市民病院編)

講師:荒尾市役所 :岩下和隆氏

荒尾市民病院 :永井和則氏

参加者:29名

#### 第2回(9月15日)・認知症を学び地域で支えよう/運動を通じた介護予防の効果

講師:荒尾市地域包括支援センター :岩本理歌子氏

有明成仁病院 :北尾昌平氏

参加者:29名

#### 第3回(9月29日)高齢者向け楽しい会話術～楽しい会話は自分から～

講師:メンタルパワーパートナーコーチ :平野いずみ氏

参加者:27名

#### 第4回(10月13日)・口腔ケアについて/ケアマネジャーの役割とボランティア

講師:山本歯科医院 :山本 宏氏

新生翠病院 :小阪勝己氏

参加者:26名

#### 第5回(10月27日)・地域とボランティアについて考えよう

講師:荒尾市社会福祉協議会 :平川喜晴氏

西原クリニック :中村光成氏

参加者:25名

昨年に引き続き、第2期生活支援ボランティア養成講座を開催する事が出来ました。開講式では田宮一郎荒尾市医師会副会長よりご挨拶を頂き、講座がスタートしました。平均27名の方の参加を頂き、グループワークの回では、はじめ戸惑っておられましたが、直ぐに会話が弾み和やかに課題に取り組みました。18名の方が、全講座を受講され、藤瀬隆司運営委員長より、お一人お一人に直接受講修了証を授与され、新たに5名の方にボランティア登録をして頂きました。講師の先生をはじめ、ご協力頂きました皆様に、深く感謝申し上げます。

## 生活支援ボランティア養成講座の様子



荒尾市では、平成29年度より総合事業の実施が開始され、新たなサービスの開始や手続きの簡略化など、一部からわかりにくいという意見も聞かれている。今回、地域包括支援センターで要支援利用者の介護予防に携わる立場から、業務の流れと、総合事業でご案内しているサービスのご紹介をした。また、4つの事例の紹介をさせていただき、参加されている多職種の方々より解決策のご提案をいただいた。

事例1では、遠隔地の主治医から手術を受け、外来リハビリテーションが出来ていない症例を提示させて頂いた。ご提案として、在宅ネットあらおへの相談や、近隣にかりつけ医を設定し、紹介状を持って受診する案や、外来リハ期間中に息子の家に転居を検討する案など、自分では気づくことのできないご助言を頂くことが出来た。

事例2では、歯科治療中に食思不振となり、うつ病の悪化を来した症例を提示させて頂いた。ご提案として、歯科受診のタイミングや他職種の介入を検討する案をはじめ、精神科との連携など幅広いご助言を頂くことができた。

事例3では、骨折整復術後の在宅復帰の場合、院内に訪問リハビリテーションがない事例を提示させて頂いた。ご提案として、訪問リハを別施設に依頼する際のタイミングや、依頼する場合の注意事項、また、入院中から訪問リハの事業所を決定し、医療連携やリハ職連携を利用して、ご利用者やご家族の負担を最小限にしながら在宅復帰が可能となる方法などのご助言を頂くことができた。

事例4では、独居高齢者における圧迫骨折後の在宅復帰において、一時的に日常生活援助を導入しながら段階的自立を促す症例を提示させて頂いた。この事例に対しては、ボランティアの導入や地域活動の利用、医療リハとの連携など多くのご助言を頂いた。

今回は、限られた時間の中で、現在抱えている多くの問題について、他職種の方々にご相談させて頂きたい、という意向のもと、あえて抽象的な症例提示を行い、一般論としてのご提案を頂くことを目的としていたため、実施しているアセスメントやサービス提供の詳細等を提示しないままの検討をお願いした。そのため、症例の実際がわかりにくかったと思われるも、たくさんのご提案を頂き感謝している。

荒尾市在宅医療連携室 在宅ネットあらお  
荒尾市宮内 1092-18(荒尾市医師会敷地内)  
TEL:0968-57-9350 FAX:0968-57-9605  
<http://zaitaku.arao-med.or.jp>  
ホームページにも載せておりますのでご覧ください  
担当:青木・長岡